# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日


上場会社名　株式会社富士ピー・エス　　上場取引所　東 福
コード番号　1848　URL　http://www.fujips.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 菅野 昇孝
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 梅林 洋彦　TEL 092-721-3464

四半期報告書提出予定日　平成25年8月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 3,945 | △4.9 | △180 | ― | △181 | ― | △192 | ― |
| 25年3月期第1四半期 | 4,146 | ― | △275 | ― | △279 | ― | △289 | ― |

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△192百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△291百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | △10.87 | ― |
| 25年3月期第1四半期 | △16.33 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 14,386 | 4,442 | 30.9 | 250.64 |
| 25年3月期 | 15,741 | 4,679 | 29.7 | 264.01 |

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　4,442百万円　25年3月期　4,679百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | ― | 0.00 | ― | 2.50 | 2.50 |
| 26年3月期 | ― | | | | |
| 26年3月期(予想) | | 0.00 | ― | 2.50 | 2.50 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,200 | 3.2 | △50 | ― | △70 | ― | △90 | ― | △5.08 |
| 通期 | 20,400 | 17.1 | 160 | 9.5 | 120 | △0.6 | 70 | △27.9 | 3.95 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期1Q | 18,602,244 株 | 25年3月期 | 18,602,244 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 878,193 株 | 25年3月期 | 878,193 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期1Q | 17,724,211 株 | 25年3月期1Q | 17,724,571 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

## １．当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

### （１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における我が国の経済は、安倍政権のアベノミクス効果による円高の是正や株価の上昇が進み、これらによる企業収益の改善や個人消費の持ち直しが見られるなど景気回復基調で推移しました。

当建設業界におきましては、政府の国土強靭化政策の推進により公共事業の発注は増加に転じており、平成25年度の建設投資見通しも政府投資、民間投資ともに前年度に引き続き増加が予測されております。しかしながら、これまでの公共事業縮小から一転して増加に転じたことで、技術者等の不足、労務・資材費の上昇などが工事進捗や工事利益率に影響を及ぼすことが懸念されております。

この様な状況の中で、当社グループは安定経営、成長経営の実現を目指し、選別受注の徹底、事業分野の拡大、施工の効率化などを懸命に進め、全社総力を挙げて営業活動を展開しました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は5,102百万円(前年同四半期比125.4%増)、売上高は3,945百万円(前年同四半期比4.9%減)となりました。損益面では営業損失180百万円(前年同四半期は営業損失275百万円)、経常損失181百万円(前年同四半期は経常損失279百万円)、四半期純損失192百万円(前年同四半期は四半期純損失289百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

当社グループの主力である土木事業におきましては、公共投資等が増加に転じていることから、総合評価落札方式への徹底した対応の強化に努めました。また、連結子会社の㈱シーピーケイの事業活動もおおむね順調に推移いたしました。

この結果、受注高は3,095百万円(前年同四半期比207.0%増)、売上高は2,488百万円(前年同四半期比15.4%減)、セグメント利益は152百万円(前年同四半期比19.0%増)となりました。

建築事業におきましては、回復傾向にあるマンション事業や政府が推進する学校施設等の耐震補強事業の営業強化に努めました。

この結果、受注高は1,774百万円(前年同四半期比74.0%増)、売上高は1,398百万円(前年同四半期比22.1%増)、セグメント利益は134百万円(前年同四半期比455.8%増)となりました。

不動産賃貸事業におきましては、テナント獲得の競争激化や賃料値下げ要請など厳しい市場環境が継続しておりますが、事業の安定化を目指し営業活動を展開いたしました。

この結果、受注高は231百万円(前年同四半期比1.5%減)、売上高は57百万円(前年同四半期比0.4%減)、セグメント利益は31百万円(前年同四半期比3.3%増)となりました。

### （２）財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は、現金預金及び受取手形・完成工事未収入金等の減少等により、前連結会計年度末と比べ1,354百万円減少し、14,386百万円となりました。

負債合計は、短期借入金及び支払手形・工事未払金等の減少により、前連結会計年度末と比べ1,117百万円減少し、9,944百万円となりました。

純資産合計は、当第１四半期連結累計期間が純損失となったことから前連結会計年度末と比べ236百万円減少し、4,442百万円となりました。また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.2ポイント上昇し、30.9%となりました。

### （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年５月15日の「平成25年３月期　決算短信」で公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## ２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## ３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## ４．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成25年６月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 2,051 | 1,428 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 6,533 | 5,455 |
| 未成工事支出金 | 430 | 488 |
| 製品 | 162 | 198 |
| 材料貯蔵品 | 105 | 117 |
| 未収入金 | 185 | 87 |
| その他 | 25 | 415 |
| 貸倒引当金 | △4 | △4 |
| 流動資産合計 | 9,489 | 8,187 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物（純額） | 1,663 | 1,641 |
| 機械、運搬具及び工具器具備品（純額） | 798 | 760 |
| 土地 | 3,371 | 3,371 |
| リース資産（純額） | 0 | 0 |
| 建設仮勘定 | － | 7 |
| 有形固定資産合計 | 5,833 | 5,780 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 166 | 161 |
| その他 | 7 | 5 |
| 無形固定資産合計 | 173 | 167 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 116 | 117 |
| その他 | 134 | 139 |
| 貸倒引当金 | △6 | △6 |
| 投資その他の資産合計 | 244 | 251 |
| 固定資産合計 | 6,251 | 6,199 |
| 資産合計 | 15,741 | 14,386 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成25年６月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 5,446 | 4,982 |
| 短期借入金 | 926 | 126 |
| 未払法人税等 | 46 | 13 |
| 未成工事受入金 | 1,077 | 1,109 |
| 預り金 | 578 | 719 |
| 完成工事補償引当金 | 16 | 16 |
| 工事損失引当金 | 27 | 29 |
| その他 | 378 | 403 |
| 流動負債合計 | 8,498 | 7,400 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 648 | 648 |
| 退職給付引当金 | 1,068 | 1,063 |
| 課徴金等引当金 | 606 | 598 |
| その他 | 240 | 233 |
| 固定負債合計 | 2,563 | 2,544 |
| 負債合計 | 11,061 | 9,944 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,379 | 2,379 |
| 資本剰余金 | 1,711 | 1,711 |
| 利益剰余金 | 921 | 684 |
| 自己株式 | △334 | △334 |
| 株主資本合計 | 4,677 | 4,440 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1 | 1 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1 | 1 |
| 純資産合計 | 4,679 | 4,442 |
| 負債純資産合計 | 15,741 | 14,386 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年６月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 4,146 | 3,945 |
| 売上原価 | 3,964 | 3,626 |
| 売上総利益 | 182 | 318 |
| 販売費及び一般管理費 | 457 | 498 |
| 営業損失（△） | △275 | △180 |
| 営業外収益 | | |
| 物品売却益 | 2 | 3 |
| その他 | 3 | 2 |
| 営業外収益合計 | 6 | 6 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5 | 4 |
| 支払保証料 | 3 | 2 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 9 | 7 |
| 経常損失（△） | △279 | △181 |
| 税金等調整前四半期純損失（△） | △279 | △181 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 10 | 10 |
| 法人税等調整額 | － | － |
| 法人税等合計 | 10 | 10 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △289 | △192 |
| 少数株主利益 | － | － |
| 四半期純損失（△） | △289 | △192 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年６月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △289 | △192 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1 | 0 |
| その他の包括利益合計 | △1 | 0 |
| 四半期包括利益 | △291 | △192 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △291 | △192 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | － | － |

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注）１ | 合計 | 調整額 | 四半期連結損益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 土木事業 | 建築事業 | 不動産賃貸事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,943 | 1,145 | 57 | 4,146 | － | 4,146 | － | 4,146 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | － | － | － | － | － |
| 計 | 2,943 | 1,145 | 57 | 4,146 | － | 4,146 | － | 4,146 |
| セグメント利益 | 127 | 24 | 30 | 182 | － | 182 | － | 182 |

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設資機材のリース等であります。

２． セグメント利益は、四半期連結損益計算書計上額の「売上総利益」と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注）１ | 合計 | 調整額 | 四半期連結損益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 土木事業 | 建築事業 | 不動産賃貸事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,488 | 1,398 | 57 | 3,945 | 0 | 3,945 | － | 3,945 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | － | － | － | － | － |
| 計 | 2,488 | 1,398 | 57 | 3,945 | 0 | 3,945 | － | 3,945 |
| セグメント利益 | 152 | 134 | 31 | 318 | △0 | 318 | － | 318 |

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設資機材のリース等であります。

２． セグメント利益は、四半期連結損益計算書計上額の「売上総利益」と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。